

大学発・選り抜きバイオセミナー

ライフイノベーションに貢献する 最先端繊維研究

いまや繊維は単なる衣服材料の域をこえ、あらゆる産業を支える基盤材料の一つであり、近年は医療分野をはじめとするライフサイエンスにおいても、繊維研究の成果の応用が注目されています。本セミナーはわが国の繊維研究をリードしている信州大学、福井大学、京都工芸繊維大学の連携状況や注目研究を産業界に紹介することを目的に開催するものであり、会員企業様との積極的な連携に発展することを期待しております。

医療、化学、エンジニアリング、食品など、多様な業種の企業の方のご参加をお待ちしています。

2014年

3月17日

月曜日

14:00-17:05

終了後、情報交流会 17:10-18:00

会場

(一財)バイオインダストリー協会 (JBA)

東京都中央区八丁堀 2-26-9 グランデビル 8F

参加費

JBA 会員 (法人会員および個人会員) および 協賛団体会員: 無料
非会員: 10,000 円 (税込)

申込み

参加希望者は 2014 年 3 月 13 日 (木) までに、JBA・HP (www.jba.or.jp) よりお申込み下さい。

問合せ

(一財)バイオインダストリー協会 “大学発選り抜きバイオセミナー” 事務局
担当: 矢田・穴澤 電話: 03-5541-2731

プログラム概要

濱田 州博 (信州大学副学長・繊維学部長)
～繊維系大学連合による大学間連携共同教育推進事業の紹介～

玉田 靖 (信州大学繊維学部/応用生物科学系 教授)
「ライフサイエンスへのシルク利用の展望」

塚田 益裕 (信州大学繊維学部/特任教授 大学間連携プログラムコーディネーター)
「カイコのタンパク質からできるシルクナノファイバーの製造について」

島田 直樹 (福井大学大学院工学研究科/繊維先端工学専攻 助教)
「レーザ溶融静電紡糸法を用いたナノ繊維マット量産技術の開発」

坂元 博昭 (福井大学大学院工学研究科/繊維先端工学専攻 講師)
「インテリジェントナノファイバーの創成を目指した取り組み」

青木 隆史 (京都工芸繊維大学大学院工芸科研究科/
バイオベースマテリアル学部門 准教授)
「アンチバイオフィウリングのための分子設計」

玄 丞休 (京都工芸繊維大学繊維科学センター 特任教授)
「医療用としての生体内分解吸収性繊維材料」

末 信一郎 (福井大学大学院工学研究科 副研究科長)
閉会の挨拶

信州大学



福井大学



京都工芸繊維大学

